

泉大津市食育推進計画

— 食でつながる 人・未来 —



平成22年3月
泉大津市

はじめに

「食」は長い歴史の中で培われた生きるための基本であり、人の情緒を豊かにし健康な心身を育む基礎となるものです。

しかし、近年、都市化や核家族化によるライフスタイルの多様化による食環境の急激な変化に伴い、朝食の欠食や食生活の乱れや生活習慣病などの増加をはじめ、家族や友人との食卓を囲む機会の減少、さらに食品の安全性への不安や食べ残しによる無駄遣いなど様々な問題が生じています。



このような中、本市では、ライフステージに応じた食育の取り組みを進めると共に、次世代を担う「子ども」に重点を置き、食の大切さ、感謝の念、人のつながりを体験活動を通じて、次の次世代へ知識や心を伝えることができるよう「泉大津市食育推進計画＝食でつながる 人・未来＝」を策定しました。

本計画を効果的に着実に推進できるよう、行政をはじめ地域、関係機関・団体や保育所、幼稚園、学校、事業者や生産者、各種専門家と連携・協働を図りながら、市民一人ひとりが主体的に取り組める食育の推進に努めてまいります。

結びにあたり、本計画の策定にあたりまして、ご協力をいただきました各関係団体の代表者で構成する「泉大津市食育推進計画検討委員会」の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見・ご提案を頂きました関係者の皆様、また、「市民アンケート」、「インタビュー」、「パブリックコメント」にご協力頂きました市民の皆様に心からお礼申し上げます。今後、本計画の推進にあたり市民の皆様、関係各機関の皆様のご支援をより一層賜われますようお願い申し上げます。

平成22年3月

泉大津市長 神谷 昇

目 次

第1章 基本的な考え方	1
1. 計画策定の趣旨	1
2. 計画の位置づけ	3
3. 計画の期間	3
4. 計画策定の体制	4
第2章 基本理念と基本目標	5
1. 基本理念	5
2. 食育推進の基本目標	6
第3章 食をめぐる現状と課題	8
1. 泉大津市の状況	8
2. アンケート等でみる泉大津市の食を取り巻く現状と課題	11
第4章 施策・事業の展開	21
基本施策別の施策・事業の展開	22
基本施策1 食育に関する意識づくりと実践の機会・場づくり	22
基本施策2 食の大切さや楽しさを伝え、食への感謝の気持ちを育む機会・場づくり	25
基本施策3 食を通じた正しい生活習慣・食生活づくり	31
基本施策4 食育を推進するための仕組みづくり	35
ライフステージ別の施策・事業の展開	37
乳幼児期（妊娠期を含む0～5歳）	37
少年期（6～14歳、小中学生）	40
青・壮年期（15～64歳）、高年期（65歳以上）	42
高年期（65歳以上）	43
すべてのライフステージ・その他	44
第5章 数値目標	47
第6章 計画の推進にあたって	50
1. 連携・協働による推進体制	50
2. 計画の進行管理	51
参考資料	52
1. 策定経過	52
2. 用語解説	57